

経001	項目名	シルバー人材センター運営補助金	新規事業
予算書項目	シルバー人材センター助成費等		ページ 191
年度	R8		所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名			
一般会計			
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	老人福祉費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	22,780		
本年度要求額	22,780		
総務部長段階査定額	20,780		
市長段階査定額	20,780		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	20,780	
	計	20,780	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経002	項目名	商店街にぎわい形成促進事業費	新規事業
予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費		ページ 241
年度	R8		所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名			
一般会計			
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	6,400		
本年度要求額	6,400		
総務部長段階査定額	6,200		
市長段階査定額	6,200		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	6,200	
	一般財源	0	
	計	6,200	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	6,200		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経003	項目名	大型空き店舗対策事業費	新規事業
予算書項目	商店街にぎわい形成促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【1 2 次総の施策体系】3103、3402		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 「第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画（計画期間：令和5年度から令和9年度）」に基づき、中心市街地の再生に向け、各種事業を推進する。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,500	その他財源の内訳	【事業の内容】
本年度要求額	1,500	分担金	・商店街テナントマッチング事業（委託料） 中心市街地における大型空き店舗解消のため、空き店舗情報の周知、テナント誘致、商店街関係者等との情報共有を行う。
総務部長段階査定額	1,500	負担金	・大型空き店舗入居促進補助金 テナント（50坪以上）への入居が内定した事業者等に対し、商業施設等としての活用に要する経費の一部を補助する。
市長段階査定額	1,500	使用料	
区 分	本年度予算額	手数料	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入	【事業の実績】 令和5年度 1件 令和6年度 1件 令和7年度 0件（見込み）
負担金	750	寄付金	
使用料	0	総入金	
手数料	0	諸収入	
その他	0	その他	
計	750		
備考欄			

経004	項目名	中心市街地活性化推進事業補助金	新規事業
予算書項目	中心市街地活性化推進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【1 2 次総の施策体系】3103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 「第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画（計画期間：令和5年度から令和9年度）」により、中心市街地の再生に向け、各種事業を推進している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 中心市街地活性化基本計画等に基づく事業を支援することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	8,110	その他財源の内訳	【事業の内容】
本年度要求額	8,000	分担金	(1) 中心市街地活性化推進事業 事業実施のための調査、設計書等の作成に要する経費の一部を補助する。 (補助率: 1/2、限度額: 2,000千円)
総務部長段階査定額	8,000	負担金	(2) まちなか振興ビジネス活性化支援事業補助金 商店街振興組合等がまちなかを振興する観点で実施する地域課題に対応する事業に要する経費の一部を補助する。 (補助率: 2/3、限度額: 6,000千円) ※県間接補助
市長段階査定額	8,000	使用料	
区 分	本年度予算額	手数料	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入	【事業の実績】 (1) 中心市街地活性化推進事業 令和5年度 0件 令和6年度 0件 令和7年度 1件 1,344千円（見込み）
負担金	4,000	寄付金	(2) まちなか振興ビジネス活性化支援事業補助金 令和5年度 1件 663千円 令和6年度 2件 769千円 令和7年度 1件 53千円（見込み）
使用料	0	総入金	
手数料	0	諸収入	
その他	0	その他	
一般財源	4,000		
計	8,000		
備考欄			

経005	項目名	スマートエネルギー・タウン構想推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】スマートエネルギー・タウン推進室 0857-30-8288		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 「鳥取市スマートエネルギー・タウン構想」に基づき、エネルギーの地産地消、地域内経済循環の拡大を図るために様々な事業に取り組んでいます。令和5年4月には環境省「脱炭素先行地域」に選定され、令和6年12月には、官民共同出資による「株式会社スマートエネルギーとつり」を設立し、脱炭素先行地域の取組を推進している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 脱炭素先行地域（若葉台、佐治町）において、産学官連携による地域脱炭素と再エネの地産地消の取組を進め、地域経済循環の活性化、地方創生、災害耐性の向上など安心・安全に住み続けられる持続可能なまちづくりの実現につなげる。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	717,228	その他財源の内訳	事業費/国交付金等
本年度要求額	556,586	分担金	18,000千円/ 12,000千円
総務部長段階査定額	556,586	負担金	84,350千円/ 56,233千円
市長段階査定額	556,586	使用料	20,000千円/ 15,000千円
区分	本年度予算額	手数料	15,200千円/ 10,133千円
財源内訳	国・県支出金 510,344	財産収入	332,606千円/ 221,737千円
	地方債 0	寄付金	177,088千円/ 147,574千円
	その他 0	総入金	(内、市14,758千円)
	一般財源 46,242	諸収入	75,900千円/ 62,425千円
	計 556,586	その他	
備考欄			

経006	項目名	自然資本産業誘致・振興事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】スマートエネルギー・タウン推進室 0857-30-8288		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の中山間地域などにおいては、人口減少に加え、一次産業をはじめとする地域の担い手不足が深刻な課題となっている。一方で、これら地域には、都市部にはない豊かな自然環境や独自の文化が存在しており、こうした特性を生かしたまちづくりが求められている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 海・川・里山・農地といった自然資本がコンパクトにまとまる気高町日光地区をモデル地域とし、事業ノウハウを持つ企業、地元の皆様と連携しながら、自然環境の保全と、これらを活用した新たな産業の創出や地域に根ざした人材の育成を推進する。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	0	その他財源の内訳	事業費/国交付金等
本年度要求額	67,868	分担金	32,178千円
総務部長段階査定額	67,868	負担金	27,780千円
市長段階査定額	67,868	使用料	3,000千円
区分	本年度予算額	手数料	1,835千円
財源内訳	国・県支出金 33,931	財産収入	3,075千円
	地方債 0	寄付金	
	その他 0	総入金	
	一般財源 33,937	諸収入	
	計 67,868	その他	
備考欄			

経007	項目名	国際経済交流推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成22年8月にロシアウラジオストク市、平成24年9月に中国延辺朝鮮族自治州と相互に経済交流を促進する覚書を締結。平成25年4月に「国際経済発展協議会」を設立するとともに、コーディネーターを配置する「環日本海経済交流センター」を設置。		
目 商工業振興費	平成30年度から、人口減少による国内市場の縮小や労働力不足といった地域事業者の深刻な経営課題を解決するため「外国人留学生の地域就労支援事業」に着手。 令和元年度にハノイ市友好団体連合と覚書を締結し、同年10月に市内経済団体・企業を中心とした経済視察団を派遣。令和6年11月に同団体の訪鳥、令和7年7月には鳥取市訪問団がハノイを訪問する等、連携を強化。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】 環日本海地域の友好都市にわざわざ広く海外との経済交流を図りながら、地元企業の販路や事業等の海外展開につなげる。 留学生インターンシップを展開し、地域就労留学生を増加させることで地元企業のさらなる海外展開とインバウンド需要取込を支援し、本市の経済発展を推進する。		
前年度当初予算額	14,828	分担金	0
本年度要求額	15,172	負担金	0
総務部長段階査定額	13,440	使用料	0
市長段階査定額	13,440	手数料	0
区 分	本年度予算額	財産収入	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	寄付金	0
	0 0 0 13,440 13,440	総入金	0
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

経008	項目名	関西情報発信拠点推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3103		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成29年度より、主要商圏である関西圏において、麒麟のまち圏域1市6町（鳥取県：鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町、兵庫県：香美町・新温泉町）のブランド化を推進するため、大阪中之島に「麒麟のまち関西情報発信拠点」を整備・運営。圏域の広域的な連携により、交流人口の増加、移住促進、地元産品の販路拡大を図っている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 麒麟のまち圏域での広域的な連携により、交流人口の増加、移住定住の促進、地元産品の販路拡大を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 麒麟のまち関西情報発信拠点の施設の管理運営及び本施設を拠点とした各種プロモーション事業を行う。 ・麒麟のまち関西情報発信拠点の観光、地元産品、移住定住等の情報発信 ・地元食材を使用した飲食販売及び地元産品の販売等による販路拡大に向けた取組の実施 ・好調な外国人観光客の流れを圏域へ誘導するインバウンドの促進 ※令和4年度から6年度で3年間の委託期間が満了となり、令和7年度から3年間プロポーザルにより選定された株式会社ビーエムエスと管理運営委託契約を締結している。		
前年度当初予算額	22,733	分担金	0
本年度要求額	21,220	負担金	0
総務部長段階査定額	21,220	使用料	0
市長段階査定額	21,220	手数料	0
区 分	本年度予算額	財産収入	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	寄付金	0
	10,592 0 0 10,628 21,220	総入金	0
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

経009	項目名	雇用促進協議会支援事業費	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284	
款	商工費	【1 2 次総の施策体系】3101	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 少子高齢化や人口減少が進む中、若者の県外流出や雇用のミスマッチによる早期離職などにより、地元企業の人材確保・人材育成は喫緊の課題となっている。	
目	商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市内の雇用創造及び雇用促進に関係している機関及び団体が集まり、労働需給の均衡に向けた諸課題の解決に向けて意見交換を行うとともに、構成員各個が施策推進に向けた連携を図ることにより、本市の経済発展及び雇用創造並びに雇用促進に寄与することを目的に設置される鳥取市雇用促進協議会が事業実施することで人材の安定確保に取り組む。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,238	
本年度要求額		1,493	
総務部長段階査定額		1,238	
市長段階査定額		1,238	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,238	
	計	1,238	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経010	項目名	障がい者雇用奨励金	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284	
款	商工費	【1 2 次総の施策体系】3101	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取県下の障がい者雇用率は2.62%（令和7年6月1日現在）と、令和7年6月1日現在の法定雇用率2.5%を上回る状況にある。その一方で、法定雇用率達成企業は、314企業・57.6%に留まっている。また、民間企業における障がい者の法定雇用率は、令和8年7月から2.7%にさらに引き上げられることとなっており、一層の障がい者雇用の促進を図る必要がある。	
目	商工業振興費	【事業の目的及び効果】 障がい者雇用を検討する市内事業所に対し、市として奨励金を交付することで、障がい者雇用の促進を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		180	
本年度要求額		150	
総務部長段階査定額		150	
市長段階査定額		150	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	150	
	計	150	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経011	項目名	人材確保推進事業費	新規事業
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284	
款	商工費	【12次総の施策体系】3101	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 少子高齢化の進行により、労働力人口の減少が見込まれる中、人材不足分野や成長分野における人材確保が特に課題となっている。就職支援に向けては、平成31年1月15日に「鳥取市と鳥取労働局との雇用対策協定」を締結し、鳥取労働局やハローワーク鳥取と連携した取組を推進している。	
目	商工業振興費	【事業の目的及び効果】 市内企業が求める多様な人材を市内外から確保できる事業を推進し、地域経済の活性化を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,199	
本年度要求額		6,080	
総務部長段階査定額		6,080	
市長段階査定額		6,080	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	1,950	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,130	
	計	6,080	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経012	項目名	伝統工芸等後継者育成支援事業費	新規事業
予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282	
款	商工費	【12次総の施策体系】3103	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 地域の歴史的、文化的財産である伝統工芸における後継者不足は深刻となっている。技術習得にも時間を使い、その間の生計維持が困難であるため、後継者育成について支援し、伝統工芸技術の伝承を図る必要がある。	
目	商工業振興費	【事業の目的及び効果】 伝統工芸等の技術を伝承するため、県内外に向けて情報を発信し後継者の募集を行う。また、後継者の受け入れを行う事業者と研修従事者に対し助成を行い、伝統工芸の保存及び活性化を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,648	
本年度要求額		5,855	
総務部長段階査定額		4,433	
市長段階査定額		4,433	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	2,490	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,943	
	計	4,433	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経013	項目名	ふるさと起業家支援プロジェクト事業費	新規事業
予算書項目	新規創業支援事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 新たな起業や新事業の創出は、地域産業に刺激を与え、地域活性化の源泉となる可能性を秘めた取組であり、本市においては融資、まちづくりファンドによる支援等を実施している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 本市の起業家に対して、ふるさと納税制度を活用し、資金調達の機会を提供するクラウドファンディング型の支援事業を実施することで、起業を促すとともに、ふるさと納税の仕組みを活用して地域の外から資金を調達することによって、地域経済の好循環の拡大を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	2,542	本年度要求額	3,521
総務部長段階査定額	2,521	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,521	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	1,000	寄付金	1,000
一般財源	1,521	総入金	0
計	2,521	諸収入	0
備考欄	その他	0	

※その他財源の寄付金は、クラウドファンディング型ふるさと納税

経014	項目名	地域経済循環創造事業費	新規事業
予算書項目	新規創業支援事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 地域資源を活かした先進的で持続可能な事業を実施しようとする民間事業者等に対し、その事業化の取組を促進し、地域での経済循環の創造を推進する。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 地域の人材・資源・資金を活用した地域課題の解決に資する起業・新規事業を支援し、地域の経済循環を創出・拡大することを目的とする。 鳥取砂丘東側の遊休施設を改修し、宿泊業・観光業（旅行代理業）・飲食業を行う。本市を代表する観光地である鳥取砂丘中心部の景観の改善が図られ、インバウンドを含めた観光業の活性化により地域経済の好循環が期待される。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	0	本年度要求額	35,000
総務部長段階査定額	35,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	35,000	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	17,500	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	17,500	総入金	0
計	35,000	諸収入	0
備考欄	その他	0	

経015	項目名	商工会補助金	新規事業
------	-----	--------	------

予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241
-------	-----------------	-----	-----

年度	R8	所属名
----	----	-----

会計名	事業の概要	
一般会計		
款 商工費	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282	
項 商工費	【12次総の施策体系】3102、3103	
目 商工業振興費	【事業の経過及び背景】	

(単位:千円)	【事業の目的及び効果】
前年度当初予算額 24,600	商工業の振興と安定及び福祉の増進を図り、各地域の小規模事業者の経営支援等を行う事業に対して補助を行い、新市域の商業振興を図る。
本年度要求額 28,602	【事業の内容】
総務部長段階査定額 26,354	三商工会の経営改善普及事業費、地域総合振興事業費に対して助成。
市長段階査定額 26,354	【事業の実績】
区 分 本年度予算額	東商工会 西商工会 南商工会
財源内訳	令和5年度 6,150千円 9,640千円 8,850千円 令和6年度 6,110千円 9,065千円 8,840千円 令和7年度 6,145千円 9,550千円 8,735千円 (見込み)
国・県支出金 0	
地方債 0	
その他 0	
一般財源 26,354	
計 26,354	
備考欄	

経016	項目名	中小企業等支援事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	中小企業・商業活性化対策事業費	ページ	241
-------	-----------------	-----	-----

年度	R8	所属名
----	----	-----

会計名	事業の概要	
一般会計		
款 商工費	【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282	
項 商工費	【12次総の施策体系】3102、3103	
目 商工業振興費	【事業の経過及び背景】	

(単位:千円)	【事業の目的及び効果】
前年度当初予算額 2,050	市内において、鳥取県中小企業団体中央会に委託することにより、中小企業の活性化や次世代リーダーの育成支援、地域資源活用、新商品開発、販路開拓などを積極的に支援し、組織の強化と地域産業の振興を図る。
本年度要求額 1,000	【事業の内容】
総務部長段階査定額 1,000	中小企業を対象とした各種研修会の開催、経営指導並びに専門家派遣によるフォローアップ事業を行うため、鳥取県中小企業団体中央会に事業委託する。
市長段階査定額 1,000	(1) 研修会事業 10回程度 (2) 支援事業 10回程度
区 分 本年度予算額	【事業の実績】
財源内訳	令和5年度 (1) 研修会事業 各研修・セミナー 10回 参加者 337人 (2) 支援事業 各専門家講師招聘 7回 参加者 82人 令和6年度 (1) 研修会事業 各研修・セミナー 10回 参加者 281人 (2) 支援事業 各専門家講師招聘 13回 参加者 160人 令和7年度 (1) 研修会事業 各研修・セミナー 8回 参加者 160人 (2) 支援事業 各専門家講師招聘 6回 参加者 136人 (12月末時点) (12月末時点)
国・県支出金 0	
地方債 0	
その他 0	
一般財源 1,000	
計 1,000	
備考欄	

経017	項目名	物産振興事業費	新規事業
予算書項目	物産振興事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283	
款	商工費	【12次総の施策体系】3103	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 本市の経済活性化を図るため、県外の物産展等に参加するほか、特産品のブランド化や国内外への販売を促進し物産の振興に取り組む。	
目	商工業振興費	【事業の目的及び効果】 県外開催の物産展へ出展や、環境大学や地域商社、国際経済発展協議会、鳥取市公設卸売市場等と連携し、特産品のブランド化を図り、国内外に本市の特産品の知名度向上と販路拡大を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		2,543	
本年度要求額		7,503	
総務部長段階査定額		7,297	
市長段階査定額		7,297	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	3,250	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,047	
	計	7,297	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経018	項目名	物産振興体制強化事業費	新規事業
予算書項目	物産振興事業費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283	
款	商工費	【12次総の施策体系】3103	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会がまちパル鳥取で運営している「ふるさと物産館」での加工品や民芸品の展示・販売を支援。	
目	商工業振興費	物産のイメージアップやブランド化を図り、インターネットによる販路の拡大・開拓を促進するため、市公認インターネットショップ「とっとり市（いち）」を平成23年度に開設。連携中枢都市圏事業として「麒麟のまち圏域」に拡大。令和7年度には越境EC機能を有するシステムにリニューアルするとともに、大型キャンペーンを行い、事業者の販路拡大を支援。運営していた協会が、成長を遂げた「とっとり市」を引き継ぐことで、物産振興の施策をスムーズに展開していく。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		21,772	
本年度要求額		22,069	
総務部長段階査定額		20,072	
市長段階査定額		20,072	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	10,036	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	10,036	
	計	20,072	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経019	項目名	制度融資資金	新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 企業立地・支援課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市の地域経済は、多くの中小企業によって支えられている。地域経済の持続・発展を図るため、中小企業等の経営に対する支援が必要となっている。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 県と協調し、金融機関に対して資金運用の原資となる資金を預託することにより、低利な融資制度を運用することで、中小企業等の資金調達の円滑化と負担軽減を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	4,035,863		
本年度要求額	8,017,149		
総務部長段階査定額	8,017,149		
市長段階査定額	8,017,149		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	8,017,149	
	一般財源	0	
	計	8,017,149	
	その他	0	
備考欄			

経020	項目名	小規模事業者経営改善資金利子補助金	新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	241
年度	R8	所属名	経済観光部 企業立地・支援課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 日本政策金融公庫が取り扱う公的融資制度「小規模事業者経営改善資金制度（略称：マル経）」は、低金利・無担保・無保証人であることに加え、商工団体の経営指導を受けられるなどのメリットがあることから、本制度の活用を促進する必要がある。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 借入における利子負担を軽減することにより、必要な経営指導と資金借り入れを促進することで、小規模事業者の事業継続を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	909		
本年度要求額	3,713		
総務部長段階査定額	3,713		
市長段階査定額	3,713		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,713	
	計	3,713	
	その他	0	
備考欄			

経021	項目名	制度融資資金(新型コロナウイルス感染症対策)	新規事業
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 県と協調し、中小企業等に対して低利な融資制度による支援を行っている。このうち、地域経済変動対策資金（令和元年国際経済変動のうち新型コロナウイルス感染症に係るもの）が令和2年2月に発動された。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 県と協調し、金融機関に対して資金運用の原資となる資金を預託することにより、低利な融資制度を運用することで、中小企業者等の資金調達の円滑化と負担軽減を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	6,748,101		
本年度要求額	4,314,162		
総務部長段階査定額	4,314,162		
市長段階査定額	4,314,162		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	4,314,162	
	一般財源	0	
	計	4,314,162	
備考欄			

経022	項目名	企業誘致推進費	新規事業
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	241
年度	R8	所属名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225		
款 商工費	【12次総の施策体系】3102		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 人口減少・高齢化的進行を踏まえ、本市の持続・発展に向けて、積極的に企業誘致に取り組んでいる。災害時における事業継続の観点や地政学的リスク等を背景に、県内外の企業の進出や設備投資に向けた動きが活発化している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 本市への企業立地を促進することにより、民間投資の呼び込みによる税収増及び雇用創出のほか、関係・交流人口の拡大、移住・定住の促進を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	77,685		
本年度要求額	67,067		
総務部長段階査定額	54,252		
市長段階査定額	54,252		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	7,975	
	計	54,252	
備考欄			

経023	項目名	企業立地促進補助金		新規事業																																									
予算書項目	企業誘致促進事業費		ページ	241																																									
年度	R8		所属名 経済観光部 企業立地・支援課																																										
会計名			事業の概要																																										
一般会計			<p>【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223 【12次総の施策体系】3102 【事業の経過及び背景】 人口減少・高齢化の進行を踏まえ、本市の持続・発展に向け、積極的に企業誘致に取り組んでいる。災害における事業承継の観点や地政学的リスクを背景に、県内外の企業の進出や設備投資に向けた動きが活発化している。</p>																																										
款	商工費		<p>【事業の目的及び効果】 企業の立地や設備投資を促すことにより、税収増や産業構造の高度化、雇用創出を図る。</p>																																										
項	商工費		<p>【事業の内容】 ① 企業立地促進補助金（通常メニュー） ・ 対象業種：製造業、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業など ・ 補助金額：投資額×10%、上限200,000千円 ② 企業立地促進補助金（所得向上メニュー） ・ 対象事業：常用雇用者の所得内賃金の一一定割合以上の向上を条件に、認定を受けた先端設備等導入計画に従った設備導入を支援 ・ 補助金額：投資額×25～50%、上限25,000千円～75,000千円 ③ 情報通信関連企業立地促進補助金 ・ 対象業種：ソフトウェア業、デザイン業、インターネット付随サービス業など ・ 補助金額：貸室料×1/6または1/4、上限2,000～10,000千円 ④ オフィス移転・新設支援事業補助金 ・ 対象事業：オフィスを本市内に移転・新設する事業、本市への視察を行う事業等 ・ 補助金額：テナント改修費・設備費等×1/4、1/3または1/2、上限1,500千円</p>																																										
目	商工業振興費		<p>【事業の実績】 令和5年度 令和6年度 令和7年度（見込み） ① 16社 452,803千円 9社 424,570千円 4社 211,496千円 ② 1社 75,000千円 1社 75,000千円 実績なし ③ 2社 1,305千円 2社 622千円 4社 3,070千円 ④ 3社 1,567千円 2社 3,924千円 4社 2,677千円</p>																																										
<p>（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>前年度当初予算額</td> <td>183,872</td> </tr> <tr> <td>本年度要求額</td> <td>124,700</td> </tr> <tr> <td>総務部長段階査定額</td> <td>124,700</td> </tr> <tr> <td>市長段階査定額</td> <td>124,700</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>本年度予算額</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>14,017</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>110,683</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>124,700</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総入金</td> <td>14,017</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>※その他財源の総入金は、地域振興基金総入金</p>						前年度当初予算額	183,872	本年度要求額	124,700	総務部長段階査定額	124,700	市長段階査定額	124,700	区分	本年度予算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	14,017	一般財源	110,683	計	124,700	分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	総入金	14,017	諸収入	0	その他	0
前年度当初予算額	183,872																																												
本年度要求額	124,700																																												
総務部長段階査定額	124,700																																												
市長段階査定額	124,700																																												
区分	本年度予算額																																												
財源内訳																																													
国・県支出金	0																																												
地方債	0																																												
その他	14,017																																												
一般財源	110,683																																												
計	124,700																																												
分担金	0																																												
負担金	0																																												
使用料	0																																												
手数料	0																																												
財産収入	0																																												
寄付金	0																																												
総入金	14,017																																												
諸収入	0																																												
その他	0																																												
備考欄																																													

経024	項目名	まちなかビジネス・コミュニティ拠点管理運営事業費		新規事業	<input checked="" type="radio"/>																																								
予算書項目	企業誘致促進事業費		ページ	241																																									
年度	R8		所属名 経済観光部 企業立地・支援課																																										
会計名			事業の概要																																										
一般会計			<p>【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225 【12次総の施策体系】3102、3402 【事業の経過及び背景】 本市は、中心市街地の再生に向け、企業誘致、起業・創業支援、地元企業変革などを柱とする「鳥取市まちなかビジネス・コミュニティ再生プラン」を策定し、当該戦略を推進するための拠点整備を進めている。</p>																																										
款	商工費		<p>【事業の目的及び効果】 官民が連携し、中心市街地に整備するビジネス・コミュニティ拠点において、企業誘致や起業・創業支援などの取組を行うことにより、新たな人の流れを創出することでエリアの価値を高め、民間投資の呼び込みにつなげる。</p>																																										
項	商工費		<p>【事業の内容】 ① 県外企業誘致 県外企業に対するプロモーション活動、視察実施など ② 施設管理運営 施設設備の維持管理、利用料の徴収・収納など ③ 起業・創業支援 起業に対する相談対応、専門家紹介、セミナー・イベント等の開催など ④ 企業変革支援 市内企業の新事業展開、DX化推進、働き方改革等に対する支援など</p>																																										
目	商工業振興費		<p>※その他財源の使用料は、鳥取市ビジネス共創スクエアカトカミ使用料</p>																																										
<p>（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>前年度当初予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>本年度要求額</td> <td>60,441</td> </tr> <tr> <td>総務部長段階査定額</td> <td>59,718</td> </tr> <tr> <td>市長段階査定額</td> <td>59,718</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>本年度予算額</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>15,452</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>20,256</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>24,010</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>59,718</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>20,256</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>備考欄</p>						前年度当初予算額	0	本年度要求額	60,441	総務部長段階査定額	59,718	市長段階査定額	59,718	区分	本年度予算額	財源内訳		国・県支出金	15,452	地方債	0	その他	20,256	一般財源	24,010	計	59,718	分担金	0	負担金	0	使用料	20,256	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	総入金	0	諸収入	0	その他	0
前年度当初予算額	0																																												
本年度要求額	60,441																																												
総務部長段階査定額	59,718																																												
市長段階査定額	59,718																																												
区分	本年度予算額																																												
財源内訳																																													
国・県支出金	15,452																																												
地方債	0																																												
その他	20,256																																												
一般財源	24,010																																												
計	59,718																																												
分担金	0																																												
負担金	0																																												
使用料	20,256																																												
手数料	0																																												
財産収入	0																																												
寄付金	0																																												
総入金	0																																												
諸収入	0																																												
その他	0																																												

経025	項目名	事業承継推進事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費		ページ 241
年度	R8		所属名 経済観光部 企業立地・支援課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取県の後継者不在率は62.7%と全国5位（帝国データバンク調べ2025）の高水準となつており、地域経済が持続・発展していくうえで大きな課題となっている事を踏まえ、本市も専門機関等と連携しながら支援の取組を推進している。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 事業承継に関する費用支援や個別相談会の開催により、本市における事業承継の促進を図ることで、地域経済の持続・発展に寄与する。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	4,112		
本年度要求額	3,732		
総務部長段階査定額	3,702		
市長段階査定額	3,702		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金 0	
	地方債	負担金 0	
	その他	使用料 0	
	一般財源	手数料 0	
	計	財産収入 0	
	寄付金 0		
	総入金 0		
	諸収入 0		
	その他 0		
備考欄			

経026	項目名	デジタル人材育成・活用プログラム実践事業費	新規事業
予算書項目	地域経済活性化促進事業費		ページ 241
年度	R8		所属名 経済観光部 企業立地・支援課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225		
款 商工費	【12次総の施策体系】3101		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 近年のデジタル技術の進展に伴い、都市部を中心にデジタルスキルを持つ人材が不足している状況を踏まえ、地域のデジタル人材を育成し、都市部等の企業とマッチングすることにより、企業誘致や定住人口の維持につなげる必要がある。		
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 リモートワークを希望する市民等を対象に、デジタルスキルを学ぶ機会の提供や、習得したスキルを生かすことのできる企業とマッチングすることにより、雇用創出につなげる。また、県外で働くリモート人材に対し、本市に継続的に関わる機会を提供することにより、転職なき移住の促進を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	15,930		
本年度要求額	24,100		
総務部長段階査定額	14,600		
市長段階査定額	14,600		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金 0	
	地方債	負担金 0	
	その他	使用料 0	
	一般財源	手数料 0	
	計	財産収入 0	
	寄付金 0		
	総入金 0		
	諸収入 0		
	その他 0		
備考欄			

経027	項目名	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費	新規事業	
予算書項目	新規創業支援事業費	ページ	241	
年度	R8	所属名	経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223			
款 商工費	【12次総の施策体系】3101			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市は、東部4町とともに、産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」を策定し、鳥取商工会議所、県東部商工会など関係機関と連携しながら、起業創業に対する各種支援を行っている。			
目 商工業振興費	【事業の目的及び効果】 関係機関と連携し、起業・創業者に対する伴走型支援を行うことにより、地域の起業・創業の機運を高めることで、新陳代謝の促進による地域活性化を図る。			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	1,004			
本年度要求額	661			
総務部長段階査定額	661			
市長段階査定額	661			
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	661	手数料	0
	計	661	財産収入	0
			寄付金	0
			総入金	0
			諸収入	0
			その他	0
備考欄				

経028	項目名	観光ボランティア活性化事業費	新規事業	
予算書項目	観光活動費	ページ	243	
年度	R8	所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292			
款 商工費	【12次総の施策体系】3202			
項 商工費	【事業の経過及び背景】 本市を訪れる観光客の満足度を高めるため、観光に関わる事業者や観光ボランティアガイドのホスピタリティの向上を図る必要がある。			
目 観光費	【事業の目的及び効果】 本市のホスピタリティを強化し、おもてなしの心の醸成による観光振興を図る。			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	1,826			
本年度要求額	1,848			
総務部長段階査定額	1,848			
市長段階査定額	1,848			
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	308	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	1,540	手数料	0
	計	1,848	財産収入	0
			寄付金	0
			総入金	0
			諸収入	0
			その他	0
備考欄				

経029	項目名	文化芸術観光創造事業費	新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	243
年度	R8	所属名	
会計名		経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
一般会計		事業の概要	
款	商工費	【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291	
項	商工費	【12次総の施策体系】3202	
目	観光費	【事業の経過及び背景】 NPO法人「鳥の劇場」は、本市から旧鹿野小学校舎等を借り受け、演劇公演を中心多く多彩なプログラムを提供する「鳥の演劇祭」を毎年開催するなど、本市の文化芸術の振興や国内外への発信、鹿野地域の賑わい創出などに寄与している。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		3,548	
本年度要求額		2,313	
総務部長段階査定額		2,313	
市長段階査定額		2,313	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	1,156	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,157	
	計	2,313	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経030	項目名	周遊観光促進事業費(重点支援地方交付金)	新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	243
年度	R8	所属名	
会計名		経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
一般会計		事業の概要	
款	商工費	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292	
項	商工費	【12次総の施策体系】3202	
目	観光費	【事業の経過及び背景】 インバウンド需要のさらなる増加が見込まれる中、本市を訪れる外国人観光客の周遊を促すための二次交通の充実が求められている。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		28,590	
本年度要求額		43,340	
総務部長段階査定額		43,340	
市長段階査定額		43,340	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	43,340	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	43,340	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

経031	項目名	国際観光推進事業費	新規事業	○
予算書項目	観光宣伝事業費	ページ	243	所属名
年度	R8	経済観光部 観光・ジオパーク推進課		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款	商工費	【12次総の施策体系】3202		
項	商工費	【事業の経過及び背景】 インバウンド需要のさらなる増加に向けて、外国人観光客の受入態勢の充実を図るとともに、効果的な海外プロモーションに取り組む必要がある。		
目	観光費	【事業の目的及び効果】 外国人観光客の受入環境の充実とおもてなし体制の強化を図るとともに、効果的な海外プロモーションを展開することにより、東アジア市場を中心に本市の知名度の向上や、国際観光の推進による地域経済の活性化を図る。		
(単位:千円)				
前年度当初予算額		40,958		
本年度要求額		46,267		
総務部長段階査定額		46,267		
市長段階査定額		46,267		
区分		本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	22,168		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	24,099		
	計	46,267		
その他財源の内訳				
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	0			
諸収入	0			
その他	0			
備考欄				

経032	項目名	コンベンション誘致支援事業費	新規事業	
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	243	所属名
年度	R8	経済観光部 観光・ジオパーク推進課		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款	商工費	【12次総の施策体系】3202		
項	商工費	【事業の経過及び背景】 学会や大規模会議のほか、スポーツ大会や合宿など、大人数の参加が見込まれるコンベンションの誘致は、開催地での宿泊や飲食等の消費につながることから、誘致活動を行う（公財）とっとりコンベンションビューローや（一社）鳥取市観光コンベンション協会を通じた開催支援を行う必要がある。		
目	観光費	【事業の目的及び効果】 本市で開催を予定するコンベンションの主催者に対し助成金を交付することにより、本市でのコンベンション開催による観光振興を図る。		
(単位:千円)				
前年度当初予算額		7,475		
本年度要求額		13,000		
総務部長段階査定額		13,000		
市長段階査定額		13,000		
区分		本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	13,000		
	一般財源	0		
	計	13,000		
その他財源の内訳				
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	13,000			
諸収入	0			
その他	0			
備考欄				

経033	項目名	ループバス運行支援助成費	新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	243
年度	R8	所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292	
款 商工費		【12次総の施策体系】3202	
項 商工費		【事業の経過及び背景】 観光周遊バス「ループ麒麟獅子」は、鳥取砂丘を中心に市内の主要観光地を巡る周遊バスとして運行しており、観光客の二次交通として定着している。	
目 観光費		【事業の目的及び効果】 鳥取駅を起点に、鳥取砂丘や鳥取港（かにっこ館）、鳥取城跡などを周遊するルートで運行し、観光客の利便性や満足度の向上を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	11,974	【事業の内容】 (一社)鳥取市観光コンベンション協会に対し観光周遊バス「ループ麒麟獅子」の運行を委託する。 運行日: 土・日・祝日（元日は除く）・振替休日・お盆（8/13~8/15） 便数: 1日12便 運賃: 1回乗車 大人400円、小人200円 1日乗車券 700円（大人・小人共通）	
本年度要求額	3,663	【事業の実績】 令和5年度 11,720千円 令和6年度 7,608千円 令和7年度 38,460千円（見込み） ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
総務部長段階査定額	3,663		
市長段階査定額	3,663		
区分	本年度予算額	備考欄	
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	1,518		
一般財源	2,145		
計	3,663		
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	1,518		
諸収入	0		
その他	0		

経034	項目名	因幡地域周遊バス運行支援助成費	新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	243
年度	R8	所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292	
款 商工費		【12次総の施策体系】3202	
項 商工費		【事業の経過及び背景】 「Gバス」は平成26年から運行を開始し、主に県東部エリアを周遊する二次交通として利用されている。近年は首都圏から鳥取空港を経由して訪れる観光客の利用が増加傾向にあり、今後はインバウンド需要のさらなる増加も見込まれることから、多様化する観光客のニーズを踏まえた運行が求められている。	
目 観光費		【事業の目的及び効果】 飛行機や列車等との接続を踏まえ、県東部エリアを巡る二次交通として、個人旅行者を対象にバスを運行することで、利便性や周遊性の向上を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,567	【事業の内容】 各コース運行予定回数 ① G e o コース : 13回（うちインバウンド専用1回含む） ② 原風景コース : 4回	
本年度要求額	1,450	【事業の実績】 令和5年度 1,080千円 令和6年度 1,343千円 令和7年度 1,567千円（見込み）	
総務部長段階査定額	1,450		
市長段階査定額	1,450		
区分	本年度予算額	備考欄	
財源内訳			
国・県支出金	725		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	725		
計	1,450		
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		

経035	項目名	砂の美術館管理運営費	新規事業
予算書項目	観光施設整備事業費		ページ 243
年度	R8		所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名			
一般会計			
款	商工費		
項	商工費		
目	観光費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	50,615		
本年度要求額	71,036		
総務部長段階査定額	71,036		
市長段階査定額	71,036		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	19,000	
	その他	52,036	
	一般財源	0	
	計	71,036	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	7,821		
諸収入	44,215		
その他	0		
備考欄			

経036	項目名	砂丘管理事業費	新規事業
予算書項目	鳥取砂丘管理事業費		ページ 243
年度	R8		所属名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名			
一般会計			
款	商工費		
項	商工費		
目	観光費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	80,816		
本年度要求額	95,965		
総務部長段階査定額	95,965		
市長段階査定額	95,965		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	10,568	
	地方債	0	
	その他	83,901	
	一般財源	1,496	
	計	95,965	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	100		
寄付金	0		
総入金	74,594		
諸収入	9,207		
その他	0		
事業の概要			
【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291			
【12次総の施策体系】3202			
【事業の経過及び背景】 鳥取砂丘は、平成18年に第1期展示をスタートし、平成24年に世界初となる屋内砂像展示施設をオープン。平成30年1月に利用料金制に移行し、指定管理者による管理運営を行っている。			
【事業の目的及び効果】 世界初の砂像展示専門の美術館として、毎年テーマを変え、世界トップレベルの砂像彫刻家による作品を制作・展示し、観光振興及び地域の活性化を図る。			
【事業の内容】 ① 砂の美術館総合プロデュース業務 ② 指定管理者（鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体）による管理運営 ③ 砂像展示室空調設備の更新、遊歩道の修繕 ④ 砂像用砂の入替・精製、売店POSシステムの更新等 ⑤ 展望駐車場の土地借上料等			
【事業の実績】 令和5年度 157,877千円（指定管理料、プロデュース業務料等） 令和6年度 76,636千円（指定管理料、プロデュース業務料等） 令和7年度 68,796千円（指定管理料、プロデュース業務料等）（見込み）			
※その他財源の総入金は、ふるさと納税基金総入金 ※その他財源の諸収入は、砂の美術館固定納付金			
【事業の概要】			
【問合せ先】ジオパーク推進係 0857-30-8293			
【12次総の施策体系】3202			
【事業の経過及び背景】 鳥取砂丘は山陰海岸国立公園に指定され、毎年多くの観光客が訪れる事から、保全と利活用の両立による適切な管理が求められている。			
【事業の目的及び効果】 鳥取砂丘を訪れる観光客の受入環境を整備し適切に管理することで、観光地としての魅力向上を図る。			
【事業の内容】 ① 鳥取砂丘海岸の漂着ゴミの収集、運搬、処理 ② 鳥取砂丘及び周辺の清掃等維持管理 ③ ゴールデンウィーク等における鳥取砂丘周辺道路での渋滞対策の実施 ④ 鳥取砂丘景観保全再生事業負担金等 ⑤ 鳥取砂丘西側の滞在環境の上質化の推進及び学校・社会教育団体など既存利用者の活動支援 ⑥ 鳥取砂丘観光案内AIチャットボットの導入《新規》			
【事業の実績】 令和5年度 45,609千円 令和6年度 60,262千円 令和7年度 79,231千円（見込み）			
※その他財源の財産収入は、普通財産土地及び建物貸付料 ※その他財源の総入金は、ふるさと納税基金総入金 ※その他財源の諸収入は、鳥取砂丘渋滞対策県負担金			
備考欄			

経037	項目名	鳥取砂丘イリュージョン開催補助金	新規事業
予算書項目	鳥取砂丘管理事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 観光政策係 0857-30-8291		
款 商工費	【12次総の施策体系】 3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取砂丘イリュージョンは、平成15年から民間団体により開催されており、平成28年からは新たな民間が主体となった現在の鳥取砂丘イリュージョン実行委員会に対し、県市がイベント開催費を支援している。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 冬の鳥取砂丘の風物詩として定着している鳥取砂丘イリュージョンの開催を県と連携して支援することで鳥取砂丘の活性化を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	7,500	本年度要求額	7,500
総務部長段階査定額	7,500	その他財源の内訳	
市長段階査定額	7,500	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財 源 内 訳		使用料	0
国・県支出金	3,750	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	3,750	緑入金	0
計	7,500	諸収入	0
備考欄	その他	0	

経038	項目名	広域観光開拓・推進事業費	新規事業
予算書項目	広域観光開拓・推進事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 観光政策係 0857-30-8291		
款 商工費	【12次総の施策体系】 3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 鳥取県東部・兵庫県北但西部の1市6町による広域観光周遊圏を形成するため、平成30年1月に地域連携DMO「(一社)麒麟のまち観光局」を設立し、広域観光商品の開発や情報発信、マーケティング等に取り組んでいる。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 麒麟のまち観光局が取り組む圏域の周遊促進やプロモーション活動、観光DXの推進等を支援することで、圏域への誘客と観光消費の拡大を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	52,488	本年度要求額	59,652
総務部長段階査定額	59,652	その他財源の内訳	
市長段階査定額	59,652	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財 源 内 訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	26,152	寄付金	0
一般財源	33,500	緑入金	26,152
計	59,652	諸収入	0
備考欄	その他	0	

経039	項目名	山陰海岸ジオパーク事業費	新規事業
予算書項目	山陰海岸ジオパーク事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】ジオパーク推進係 0857-30-8293		
款 商工費	【1 2 次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 平成22年10月、山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークに加盟認定され、その後、4年ごとにユネスコによる再認定審査が行われている。 令和6年7月に4回目の再認定審査が行われ、同年9月に4年間の再認定が決定した。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 山陰海岸ジオパークを活かし、官民が連携した取組を持続的に行うことにより、ジオサイトの保全や教育、観光分野等での活用を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	34,463	本年度要求額	41,420
総務部長段階査定額	41,420	その他財源の内訳	
市長段階査定額	41,420	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	15,366	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	26,054	寄付金	0
一般財源	0	緑入金	26,054
計	41,420	諸収入	0
備考欄	その他	0	

経040	項目名	まちなか観光推進事業費	新規事業
予算書項目	まちなか観光推進事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292		
款 商工費	【1 2 次総の施策体系】3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 史跡鳥取城跡は復元整備が進み、平成30年度「擬宝珠橋」の完成に続き、令和7年度には「中ノ御門」が完成。現在は、将来的な二ノ丸三階櫓の復元や令和11年頃の完成を目指して、小規模な城内案内施設「中ノ御門番人小屋」の整備に向け、検討が進められており、復元整備の進展とともに城跡周辺観光の振興を図る必要がある。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 史跡鳥取城跡周辺をはじめ、まちなか観光を推進することで通過型観光から滞在型観光への転換を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	24,389	本年度要求額	33,214
総務部長段階査定額	33,214	その他財源の内訳	
市長段階査定額	33,214	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	13,383	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	3,239	寄付金	0
一般財源	16,592	緑入金	3,239
計	33,214	諸収入	0
備考欄	その他	0	

経041	項目名	観光地再生・高付加価値化事業費	新規事業
予算書項目	まちなか観光推進事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 観光政策係 0857-30-8291		
款 商工費	【12次総の施策体系】 3202		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 通過型観光から宿泊等を伴う滞在型観光への転換を図るため、令和5年に観光庁の補助事業採択を受け、鳥取温泉エリアの宿泊事業者や鳥取砂丘の観光事業者等と連携し、地域一体となった観光地の再生・高付加価値化の取組を進めている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 鳥取城跡を中心市街地内の観光拠点として磨き上げるため、歴史的建造物である桜寛苑（旧金田家住宅）の土蔵を観光施設として活用することで、鳥取城跡を訪れる観光客の周遊及び滞在性の向上を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	3,038	その他財源の内訳	
本年度要求額	3,038	分担金	0
総務部長段階査定額	3,038	負担金	0
市長段階査定額	3,038	使用料	0
区分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入 寄付金 繰入金 諸収入 その他	0 0 0 0 0
備考欄			